

第 66 回大会（対面及びオンラインのハイブリッド大会） 開催予告及び研究発表募集のお知らせ

計量国語学会第 66 回大会を開きます。今回は対面及びオンラインのハイブリッドで実施します。オンラインの場合は、環境が整えば PC・携帯電話を使って、自宅や研究室などどこからでも参加できます。当学会非会員の方も参加（PC・携帯電話で聴講）できます。海外の大学等に所属している方も発表（会員のみ）や聴講が可能です。多数の方の参加を望みます。発表プログラムは 8 月上旬に学会ホームページと会員宛メールでご案内します。

研究発表の申し込みは、計量国語学会大会発表規定（学会ホームページに掲載）及び下掲要領によって下さい。特に、発表資格については大会発表規定も注意して読んで下さい。2018 年度より 2 種類の発表タイプを用意しました。発表タイプによって、概要に記載する項目も異なりますので注意して下さい。2020 年度より発表概要を大会前に学会 HP で公開しています。

大会開催予告

日時 2022 年 9 月 17 日（土） 午前 10 時から（予定）（日本時間）

会場 日本大学文理学部（東京都世田谷区桜上水 3-25-40）及びインターネット上

大会参加費 大会参加（聴講）には、会員・非会員を問わず、事前の参加申し込みと参加費の支払いが必要です。大会会場での当日の参加申し込みと参加費の支払いはできません。参加費は、会員 1,000 円、学生非会員 1,000 円（申し込み時に学生証の写真提示）、一般非会員 2,000 円です。参加申し込み方法と申し込み期間は学会ホームページと会員宛メールでご案内します。参加費をお支払いいただいた方にはオンラインでの大会参加（聴講）の方法をメールでお知らせし、PDF 版予稿集を配付します。大会中止の場合を除き、参加費の払い戻しはいたしません。また、代理人の申し込み、代表者によるまとめた申し込み、参加の権利の譲渡はできません。

オンライン参加の場合の大会当日のシステム環境要件 PC または携帯電話、スピーカー、マイク、ネットワーク接続環境（通信量にご注意ください。ブロードバンド環境が望ましいです。）をご用意ください。その他にウェブカメラとヘッドセットの準備を推奨します。スピーカーとマイクは、PC 付属のもの代わりにヘッドセットを使うと、音声クリアになるので望ましいです。

諸注意 対面での大会実施にあたって感染対策を実施しますのでご協力をお願いします。また状況によっては対面での大会実施を取りやめ、オンライン大会のみにする可能性があります。詳細は学会ホームページと会員宛メールで案内される参加申し込み方法をご参照ください。

研究発表申し込み要領

応募資格 本学会会員に限ります。詳しくは、大会発表規定（学会ホームページに掲載）を参照して下さい。第一発表者が会員でない場合、発表申し込みと同時に入会することができます。その場合は学会事務室 office@math-ling.org にもメールでご一報下さい。入会連絡先は下記発表申し込みのアドレスと異なりますのでご注意下さい。

研究発表申し込み受付期間 2022年6月1日（水）～7月6日（水）（日本時間）

発表時間 発表時間は原則30分（質疑応答を含む）（発表20分+質疑応答10分）です。プログラム編成上、発表時間を変更することがあります。

当日の資料配付 原則としてできません。

使用言語 日本語または英語。「(d) 発表タイトル」には日本語、英語の両方を記載して下さい。「(i) 概要」の前には、概要と同じ方の言語で、発表タイトル、発表者の氏名および所属を書いて下さい。発表採択の場合、この発表タイトルと氏名を大会プログラムに掲載します。また、概要と日英の発表タイトルは計量国語学会機関誌の「大会記録」および目次に掲載の予定です。発表タイトルと発表者（記載順を含む）および概要は、申し込み時のものから変更できません。

発表申し込み方法 学会ホームページに「大会発表申込書」がありますので、ダウンロードして、次の(a)から(g)の事項（(e)は必要に応じて）を記入の上、発表申し込み用アドレス submission@math-ling.org 宛にメールでお送り下さい。メールの件名には「大会発表申し込み」とだけお書き下さい。

(a) **発表者氏名・よみ・ローマ字表記・所属および会員・非会員の別**
連名の場合、全員分お書き下さい。第一発表者は会員に限ります。

(b) **採否決定の通知** 7月下旬に発表申し込み者に採否を通知します。

(c) **応募する発表タイプと参加形態** 各項目ともいずれかを選んで記載して下さい。

(c-1) **発表タイプ**

公募発表 A（未発表の学術的内容の発表）

公募発表 B（処理技術・ソフトウェア・言語資源等の紹介的発表）

注意 公募発表 Bは「発表」であり、会場での聴衆の実習はできません。

(c-2) **参加形態** 対面 オンライン

(d) **発表タイトル** 日本語、英語の両方を記載して下さい。申し込み後の変更はできませんので、ご注意下さい。

(e) **その他の連絡事項**（必要に応じて記載してください）

(f) **チェックリスト** 希望する発表タイプの各項目に○印を記入して下さい。すべての項目に○印がないと、応募は受理されません。

・公募発表 A

- 1. 発表応募資格を有していることを確認しました。
- 2. 発表内容は、「計量的・数理的方法による日本語研究および言語に関係する諸科学の研究に一義的に関わる」ものです。
- 3. 発表内容は、「計量国語学分野における未発表の学術的内容」を主とするものです。
- 4. 発表内容は、投稿中・審査中の論文を含めて、これまでに公刊・公表されていません。
- 5. 発表内容は、本来は一体として扱われるべき内容を故意に分割したものではありません。
- 6. 応募が採択された場合、予稿の提出義務が生じること、予稿の提出期限に遅延した場合は発表採択が取り消される場合があることを理解しています。
- 7. 発表概要が学会ホームページで公開されることに同意します。

・公募発表 B

- 1. 発表応募資格を有していることを確認しました。
- 2. 発表内容は、「計量的・数理的方法による日本語研究および言語に関係する諸科学の研究に一義的に関わる」ものです。
- 3. 発表内容は、「計量国語学に関連する処理技術・ソフトウェア・言語資源等の紹介」を主とするものです。
- 4. 応募が採択された場合、予稿の提出義務が生じること、予稿の提出期限に遅延した場合は発表採択が取り消される場合があることを理解しています。
- 5. 発表概要が学会ホームページで公開されることに同意します。

(g) **概要** 概要は全角 40 字×30 行～35 行相当 (図表を含む)。発表タイプによって、概要に記載する項目は異なります。これらの記載項目の見出しも上記字数に含まれます。発表の全体像がわかるよう、できる限り、以下の記載項目を含めて下さい。内容を記載した記載項目の見出しは削除しないで下さい。「大会発表申込書」の「発表概要執筆時の注意」も参照して下さい。

・公募発表 A の概要の記載項目

- 【1. 発表の目的】【2. 先行研究】【3. 自身の関連研究と比較した場合の独自性・新規性】
- 【4. 研究設問・研究課題】【5. 使用したデータ】【6. 使用した計量的手法】【7. 得られた知見】【8. 引用文献・引用 URL 等】

・公募発表 B の概要の記載項目

- 【1. 発表の目的】【2. 紹介しようとする技術・ソフトウェア・言語資源等の背景・概要】
- 【3. 引用文献・引用 URL 等】

予稿集執筆について 大会の予稿集を作成します。発表採択の場合、6 ページ以内 (全角 40 字×40 行相当)、8 月中旬頃締切で、予稿集の原稿を書いていただく予定です。詳細は採択の通知と共に、発表申し込み者の方々に個別にお知らせします。